

評価（アセスメント）に関する連続研修会

第1回 一般就労支援における「評価」を考える

～なぜ就労に、評価が必要なのか？～

障害のある方の一般就労支援における評価（アセスメント）の必要性、重要性について学んでいただくための連続研修会を開催いたします。

障害者自立支援法にもとづいて、新体系施設への移行が進みつつあります。そして、就労移行や就労継続支援として、今後、障害のある方への一般就労支援に力を入れて取り組もうという施設が増えつつあります。また、特別支援学校卒業後の進路として、一般就労への希望も高まりつつあるようです。

一般就労支援にあたって、まず取り組まなければならないのが、就労を希望する人たちに対する「評価」ではないでしょうか。第1回の研修会では、評価の意義やあり方について学んでいただくと共に、実際の支援場面における評価の活用や、個別支援計画の作成に生かすためのノウハウ等を学んでいただきます。

就労支援のための「評価」を学べる研修会は、県内で初めての開催となります。どうぞ、ふるってご参加下さい。

講師 堀江 美里（ほりえ・みさと）氏

講師プロフィール

鳥根県出身。大学卒業後、私立中学で自閉症クラス担任。その後、中野区障害者福祉事業団に入職。平成19年4月より、NPO法人WEL'S 新木場「障害者就業・生活支援センターWEL'S TOKYO」で活動開始。現、副所長。



- 日時 平成20年8月4日（月）午後1時～5時
（午後12時30分～受付）
- 会場 米子市福祉保健総合センター「ふれあいの里」
第1・第2会議室（4階）
- 対象 県内における小規模作業所、授産施設、障害者支援施設職員の皆様
特別支援学校で進路指導に携わっている皆様
他、障害のある方の就労支援に関心のある皆様
- 定員 30名
- 参加費 無料
- 問合せ・申込み
障害者就業・生活支援センターしゅーと
電話・FAX（0859）37-2140
（担当）多賀・尾田まで



この研修は、鳥取県評価項目作成等事業（NPO法人すてっぷ受託）にもとづき、開催されるものです。